

## 相馬支部総会

馬城会本部総会に先立ち、午前11時30分から、同じ相馬高校3階の視聴覚室で、相馬支部総会が行われた。やはり4年振りである。

相馬支部総会と本部馬城会総会の広報については、相馬支部の計らいで、4年前と同様、右写真のような「ちらし」を相馬市と新地町の新聞に入れて頂いた。これは齋川一朗相馬支部事務局長のお世話によるものである。

総会は、事務局長の齋川一朗氏の進行、佐藤史生副支部長が開会宣言、議長には、高玉良一<sup>(※1)</sup>氏が推され、議事もスムーズに進んだ。

事業計画の中では、相馬支部ならではの「相馬市内で開催される同級会への助成」という項目が印象に残った。

役員は、全員留任となり次の通りである。

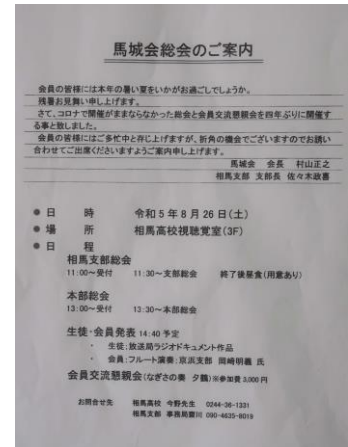
支部長	佐々木政喜	(昭35卒)
副支部長	佐藤史生	(昭37卒)
〃	荒井正光	(昭40卒)
〃	青田秀満	(昭43卒)
〃	佐藤重義 <sup>(※2)</sup>	(昭47卒)
監事	武田一奉 <sup>(※3)</sup>	(昭50卒)
〃	中島寛 <sup>(※4)</sup>	(昭51卒)

その他、佐々木支部長から、本部長候補選任についての経緯と加藤憲郎さんを相馬支部として推薦することが提案され満場一致で了承された。

また、草野清貴常任理事から、現在は相馬高校になっている旧相馬女子高校跡地への野球場建設要望についての経過説明があった。

最後に、荒井正光副支部長が閉会を宣言、30分余りの総会を閉じた。

終了後、軽昼食として鳥久精肉店の「大おにぎりとキュウリのつけもの」がでた。出席者だけではとても食べきれず、丁度練習中の男子バレー部員達への粋なプレゼントにもなったのである。



(※1) 高普第18回、昭和41(1966)年卒。山上出身。相馬市議会議員。

(※2) 高普第24回、昭和47(1972)年卒。中村出身。(株)丁子屋書店。

(※3) 高理第4回、昭和50(1975)年卒。中村出身。でんき倶楽部たけだ。

(※4) 高理第5回、昭和51(1976)年卒。中村出身。中島司法書士事務所。